

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/09/02

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 0 %)

<展望> 『素質開花「廣木」が全てに上位』

海上保安庁でのヘリコプターのパイロットを目指した①(廣木)、夢は叶わず縁あって藤田剣次(85期)に弟子入りして118期を卒業、在所時代の成績なら出遅れてる感は無きにしも非ずだけど、やっと噛み合ってきたのが直近4ヶ月で9回の優出、それも動いての結果、今回は小倉が困ってるならで補充を受けての参戦、2日目の3着も良かったし、自力を心掛ける限り人気を裏切る事は無さそう。隣枠に成った②(菅原)が2着の1番手に相応しい調子に成績。腰痛で2ヶ月ブランクがある④(増茂)は一走毎に良くは成ってるが、元に戻るには時間がかかりそうなのが。連日果敢に攻めてる新人③(渡部)は未知の可能性が。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 廣木まこ 初の補充で調整が難しかったが脚は大丈夫。自力・自在。
- 2 菅原ななこ 感覚は悪くなかった。流れに乗れるように。
- △ 3 渡部 遥 経験不足はモロですね。力出し切る自力です。
- × 4 増茂るるこ スタートは失敗したが腰は大丈夫、徐々に戻します。前々。
- 5 神澤瑛菜 離れる感じはしないし悪くない。自在です。
- 6 宮本杏夏 タイミングが掴めなかった。自在でお願いします。
- 7 青木美優 初日より2日目良かった。しっかり流れに乗りたい。

<展開予想>

←【4】 【1】 2 【3】 5 6 7

<穴を探る> (廣木)の1着で(宮本)。1-6

2車単 1-2 1-3 1-4

3連単 1-2=34

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 5 5%)

<展望>『疲れはモロでも「健太」が恵まれる』

追加を受けまくってる①(佐藤健)、気合入ってるのでやれると思ったら体は正直だったのが前2走の信じられない鈍い動きだけど、このレースを走る迄時間はたっぷりあるので休養に努めて、初めての③(天野)に任せて1着を決め、次節に繋げる。調子一息の(天野)の残りを第一に、やっと恵まれそうな⑦(澤亀)迄が九州。予選は必殺番手捌きで勝利した②(根藤)は(天野)には勝てると思ってるので、本来の自力で復調⑤(塚本)と決める事に全力。55歳に成っても気持は若かりし頃と変わらない⑥(高嶋)は前々に攻めて。④(古城)は先手ラインからに成りそう。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 佐藤健太 正直疲れはありますね。天野とは初めての連携。
- ▲ 2 根藤浩二 7着しては、秀明(渡邊)さんに迷惑掛けた。自力で頑張る。
- 3 天野純平 済みません、気持で負けてます。最終日こそはの自力。
- 4 古城英之 健(石黒)に任せての事なので。こゝは自分でやります。
- 5 塚本和宏 選んだ位置もですが、初日より良かった。根藤君に任せる。
- 6 高嶋一朗 待って踏んだ分、頭迄届かなかったかな。単騎でやる。
- × 7 澤亀浩司 こゝは健太(佐藤)にしっかり付いて行きます。

<展開予想>

← 6 【3】 1 7 【2】 5 4

<穴を探る>(根藤)の捲りが狙い。 2-5 2-6

2車単 1=3 1=2 1-7
3連単 1=3-267

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 6 5%)

<展望>『地元のホープ「昂」が逃げ切る』

準決勝は宣言通り鐘前から逃げた①(林)、結果は高得点の幸田望夢に力の違いを見せ付けられたが、これも経験、又一つ課題が見つかったので練習する気に成ったのは良かったのでは、⑦(石黒)との2分戦なら1周半は逃げての筈。番手はフレームを戻してもそこ迄効果が無かった④(赤星)、お願いだからしっかり付いて行って欲しい。初日より良かった③(須藤)が3番手を主張した事で、⑤(鈴木)は3度び「一人」。瀬戸内は2日目に矢田晋から突っ張られた事で気合い入った(石黒)には、②(黒田)⑥(藤田)の四国コンビ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 林 昂 幸田さんに脚負けしたので練習します。先行基本。
- 2 黒田大介 初日より少しか良かった。石黒が自力ならば。
- × 3 須藤雄太 見ての通りです。こゝは九州の3番手に決めた。
- 4 赤星俊光 天野君に任せてたので。昂(林)君とは初めて。
- 5 鈴木達也 前2日間同様、決めず切れ目から。
- 6 藤田洋平 石黒さんの気持を聞いて、中四国で3番手。
- △ 7 石黒 健 突っ張られてしまい、後に申し訳無かった。自力。

<展開予想>

← 【1】 4 3 5 【7】 2 6

<穴を探る>(石黒)が番手にハマる。 7-1 7-2

2車単 1-4 1-7 1-3
3連単 1-4=3 1-7=2

■■ 4 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『準決失敗した「山崎駿」の奮起戦』

準決勝の②(山崎駿)は、やっつけた筈の前川大輔に捲られただけでもショックだったのに、1車で干切った前川を追い掛け、追い付き様に仕掛けたらキッチリ合わされる屈辱、これで一段と練習する気に成ったのでは、ラインの③(松本卓)だけでなく、⑤(荒木)⑥(山崎岳)の九州が後を固めてくれるなら逃げ1本。(松本卓)はこのレースに限りマーカ―に変身して仕事を優先。点数持つて後輩①(高橋)に任された⑦(楠野)は自力と決めず、当然捌きは考えているものと思われる。弟子の尾崎陸にエールを送る意味もあって単騎にした④(渡邊)が狙ってるのは捲りかも。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 高橋昇平 勇一(小玉)に任せての事なので。楠野さんにはアマの時から世話に成ってる。
- ◎ 2 山崎駿哉 絶好の展開だったのに、焦って番手捲りに行き失敗。自力。
- 3 松本卓也 感じは悪くない。仲良しの駿哉(山崎)とは初連携。
- × 4 渡邊秀明 納得したいので決めず、前々から何かします。
- 5 荒木真滋 矢田君の踏み直しが凄かった。話をして瀬戸内3番手。
- 6 山崎岳志 つい内に差し込んでしまい、兼士に悪い事した。荒木さん。
- 7 楠野史晃 もうチョイでしたね、単騎で勉強した。昇平と決める自力。

<展開予想>

←【2】356【4】【7】1

<穴を探る>単騎に決めた(渡邊)の首位。 4-2

2車単 2=3 2-1 2-4

3連単 2=3-145

■■ 5 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『展開で「小玉」を本命視したが・・・?』

落車後に走った平塚は2勝してもじっくり行ってなかった①(小玉)、違和感しかなかったのが前2走、初日は逃げて粘れず、準決は鶴良生の逃げを4番手から捲りに行っても進まなかった事実、②(亀谷)⑦(石井)の南関マーカ―に任された以上はの自力に成るが、やってる事は先行マニア⑤(和泉)のラインを出しての捲り。2日目の逃げ切りこそがスタイルの(和泉)には、調子良いとは言えないけど悪くも無い巧者⑥(中石)。2日目の逃げ切りで確かな自信を掴んだ地元④(矢田)は、仕事してくれる③(松本大)を連れて逃げるかカマシ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 小玉勇一 連日不甲斐ないレースをして済みません。ラインで決める自力。
- 2 亀谷隆一 前川の前半は11秒1ですよ、付いて行くのは無理。初の小玉。
- 3 松本大地 昴(林)君を入れるかどうかは迷ったのが。矢田君に任せる。
- 4 矢田 晋 頑張ったでしょう、力出し切りました。こゝも自力です。
- △ 5 和泉尚吾 突っ張りは作戦通り。こゝも力出し切ります。
- × 6 中石昌芳 卓也(松本)君は頑張ってくれた。連携ある和泉君。
- 7 石井 孝 無理矢理でも付いて行くべきでした。亀谷の後です。

<展開予想>

←【5】6【1】27【4】3

<穴を探る>瀬戸内コンビが狙い。6=5

2車単 1=2 1-5 1-6

3連単 1-2-567

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 85%)

<展望> 『完調「尾崎」の優勝は揺るがない』

初日は決めていた1周以上をモガいて余裕で押し切った①(尾崎)、2日目は④(細田)に警戒されて車間が空いた事もあり、初日より長い距離だったけどタレる事無く加速してたのが現在の実力なのかも、こゝ迄来たら5連続パーフェクトVを決め、現時点での賞金女王を同期児玉碧衣から奪回する。努力すればこれだけの脚力を身に付けるを実践してるのは絶好調②(野口)、狙うは(尾崎)の後かも。(尾崎)が3度び前を取った時は、⑥(三宅)が3日連続でマーク。2日目の自力こそが持ち味の⑤(永塚)は、能力なら(尾崎)に負けてない次代のスター候補生。辛くも決勝に乗れた(細田)は悪くないので、3日目こそは。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 尾崎 睦 初日よりきついレースに成ったが連勝なので。人気に応えます。
- 2 野口論実可 久々の先行で2着に残れたので調子良いです。取れた位置。
- 3 藤原春陽 初日より良かったが自力を出してないので、決勝戦こそは。
- × 4 細田愛未 初日から調子は変わらない。優勝狙う自力・自在。
- △ 5 永塚祐子 踏み込んだのが中途半端でしたが、外踏んでの1着なら。自力。
- 6 三宅玲奈 連日、尾崎さんに付いて行けてるし調子良い。取れた位置。
- 7 黒河内由実 余裕があるので流れに乗りたい。元気に自在。

<展開予想>

←【3】 【4】 【5】 7 【1】 2 6

<穴を探る> (尾崎) 優勝で好調 (三宅) 1-6

2車単 1-2 1-5 1-4
3連単 1-2-4 5 6

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『激戦を制すのは絶好調「前川」』

初日特選の捲りも素晴らしかったが2日目はそれ以上は③(前川)、山崎駿哉の逃げを鐘過ぎに叩き切ったら後は離れ、はまった山崎の番手捲りを堪えた調子は驚き以上、結果は3着でも仕上って居り、東で①(幸田)に行けるけど、④(相澤)に任された事で「自分でやる」に決める。展開有利は中2日の強行軍でも元気に頑張ってる⑤(鶴)、久留米と小倉の違いはあっても福岡の後輩⑥(山本)に行けるチャンスは物にする決意。先輩②(阿部)が3度びマーク。確かに調子は良いが末の甘さを露呈してる(幸田)は地元と北のやり合いを静観して、狙うは自慢の捲りで今期2度目の優勝。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 幸田望夢 相澤さんと決めたが、抜かれては。岡田さんの前で自力。
- 2 阿部兼士 良生(鶴)とワン・ツーなら良かった。3度び任せます。
- ◎ 3 前川大輔 踏み出しは良いけど、末が問題。相澤さんと決めます。
- × 4 相澤政宏 初日特選がダメだったので修正したんですよ。大輔(前川)。
- 5 鶴 良生 正直、中2日は疲れてるので、しっかり寝て、初めての山本君。
- 6 山本浩成 流用なのに、よもや決勝に乗れるとは。久留米の前で。
- 7 岡田啓渡 山崎駿に悪い事したが、1着は嬉しい。初めての幸田君。

<展開予想>

←【6】 5 2 【1】 7 【3】 4

<穴を探る> 地元2段駆け成功。5-2

2車単 3=5 3=1 3-4
3連単 3-5=1 4